

評価の観点と評価規準 6年

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
わくわく算数学習		A	算数の学習の仕方を理解し、そのよさに気づくことができる。	図、式、ことばなどに関連づけて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	算数の学習の仕方に関心を持ち、進んで学習の仕方を身につけ今後の学習にいかそうとしている。
		B	算数の学習の仕方を理解することができる。	図、式、ことばなどに関連づけて考えたり説明したりしている。	算数の学習の仕方に関心を持ち、学習の仕方を身につけようとしている。
1 対称な図形	①線対称	A	線対称な図形の意味や性質を深く理解し、手際よく対応をとらえたり作図したりすることができる。	線対称な図形の意味や性質を使って、線対称な図形のかき方を考え、その特徴に触れながら説明している。	2つに折ってぴったり重なる形に関心を持ち、進んで特徴を調べたり用いたりしようとしている。
		B	線対称な図形の意味や性質を理解し、対応をとらえたり作図したりすることができる。	線対称な図形の意味や性質を使って、線対称な図形のかき方を考えたり説明したりしている。	2つに折ってぴったり重なる形に関心を持ち、特徴を調べようとしている。
	②点对称	A	点对称な図形の意味や性質を深く理解し、手際よく対応をとらえたり作図したりすることができる。	点对称な図形の意味や性質を使って、点对称な図形のかき方を考え、その特徴に触れながら説明している。	回してきちんと重なる形に関心を持ち、進んで特徴を調べたり用いたりしようとしている。
		B	点对称な図形の意味や性質を理解し、対応をとらえたり作図したりすることができる。	点对称な図形の意味や性質を使って、点对称な図形のかき方を考えたり説明したりしている。	回してきちんと重なる形に関心を持ち、特徴を調べようとしている。
	③多角形と対称	A	正多角形や円の対称性を深く理解し、手際よく、正多角形や円の対称性を調べることができる。	正多角形や円を対称性の観点から考察し、その特徴に触れながら説明している。	正多角形や円の対称性について、進んで調べようとしている。
		B	正多角形や円の対称性を理解し、正多角形や円の対称性を調べることができる。	正多角形や円を対称性の観点から考察したり説明したりしている。	正多角形や円の対称性について、調べようとしている。
2 文字と式	①文字を使った式	A	文字を使って数量やその関係を式に表すことを深く理解し、手際よく $x$ や $y$ の値を求めることができる。	○や△と同じように、 $x$ や $y$ を使って式に表す仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	数量の関係を、文字を使って積極的に表したり調べたりしようとしている。
		B	文字を使って数量やその関係を式に表すことを理解し $x$ や $y$ の値を求めることができる。	○や△と同じように、 $x$ や $y$ を使って式に表す仕方を考えたり説明したりしている。	数量の関係を、文字を使って表そうとしている。
	②式のよみ方	A	文字を使った式の意味を深く理解し、手際よく式をよむことができる。	文字を使って表された式の意味を具体的な場面や図と対応させて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	文字を使って表された式がどんな数量の関係を表しているか、進んでよみ取ろうとしている。
		B	文字を使った式の意味を理解し、式をよむことができる。	文字を使って表された式の意味を具体的な場面や図と対応させて考えたり説明したりしている。	文字を使って表された式がどんな数量の関係を表しているか、よみ取ろうとしている。
3 分数×整数 分数÷整数		A	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕組みを深く理解し、手際よく計算することができる。	分数の意味をもとに、分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕方を進んで考えようとしている。
		B	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕組みを理解し、計算することができる。	分数の意味をもとに、分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕方を考えたり説明したりしている。	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕方を考えようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 分数×分数	①分数をかける計算	A	分数をかける意味や計算の仕方について深く理解し、手際よく計算することができる。	分数をかける計算の仕方を、図を使ったり、整数化したりして考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数をかける意味や計算の仕方を進んで考えようとしている。
		B	分数をかける意味や計算の仕方について理解し、計算することができる。	分数をかける計算の仕方を、図を使ったり、整数化したりして考えたり説明したりしている。	分数をかける意味や計算の仕方を考えようとしている。
	②分数のかけ算を使って	A	分数のかけ算になる場面を深く理解し、割合などのいろいろな量を手際よく分数の計算で求めることができる。	割合などのいろいろな量の求め方を分数の計算を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	積極的に分数の計算を使って、割合などのいろいろな量を求めようとしている。
		B	分数のかけ算になる場面を理解し、割合などのいろいろな量を分数の計算で求めることができる。	割合などのいろいろな量の求め方を分数の計算を使って考えたり説明したりしている。	分数の計算を使って、割合などのいろいろな量を求めようとしている。
5 分数÷分数	①分数でわる計算	A	分数でわる意味や計算の仕方について深く理解し、手際よく計算することができる。	分数でわる計算の仕方を、図を使ったり、わり算の性質を使ったりして考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数でわる意味や計算の仕方を進んで考えようとしている。
		B	分数でわる意味や計算の仕方について理解し、計算することができる。	分数でわる計算の仕方を、図を使ったり、わり算の性質を使ったりして考えたり説明したりしている。	分数でわる意味や計算の仕方を考えようとしている。
	②分数のわり算を使って	A	分数のわり算になる場面を深く理解し、割合などのいろいろな量を手際よく分数の計算で求めることができる。	割合などのいろいろな量の求め方を分数の計算を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	積極的に分数の計算を使って、割合などのいろいろな量を求めようとしている。
		B	分数のわり算になる場面を理解し、割合などのいろいろな量を分数の計算で求めることができる。	割合などのいろいろな量の求め方を分数の計算を使って考えたり説明したりしている。	分数の計算を使って、割合などのいろいろな量を求めようとしている。
6 資料の調べ方	①資料の整理	A	ドットプロットや代表値について深く理解し、手際よくかいたり求めたりすることができる。	散らばりの様子や特徴を調べる方法を考え、ドットプロットや代表値をもとに資料の特徴について説明している。	資料の散らばりの様子に関心をもち、進んでドットプロットに表したり代表値を調べたりしようとしている。
		B	ドットプロットや代表値について理解し、かいたり求めたりすることができる。	散らばりの様子や特徴を調べる方法を考えたり、ドットプロットや代表値がどうなるかを説明したりしている。	資料の散らばりの様子に関心をもち、ドットプロットに表したり代表値を調べたりしようとしている。
	②ちらばりのよさを表す表・グラフ	A	資料の散らばりを度数分布表やヒストグラムに整理する仕方を深く理解し、手際よく整理することができる。	度数分布表やヒストグラムを使って、資料の特徴について考察し、結論を見いだして説明している。	資料やグラフからわかることを進んで話しあったり、身のまわりからヒストグラムが使われているところを見つけようとしていたりしている。
		B	資料の散らばりを度数分布表やヒストグラムに整理する仕方を理解し、整理することができる。	度数分布表やヒストグラムを使って、資料の特徴について考察したり説明したりしている。	資料やグラフからわかることを話しあったり、身のまわりからヒストグラムが使われているところを見つけようとしていたりしている。
	③資料の調べ方を使って	A	調べたいことを決めて、資料を集めて、これまでに学習した表やグラフを適切に選択して手際よく整理することができる。	調べたいことを決めて、調べ方や整理の仕方を考え、多面的にその特徴をとらえて説明している。	課題意識をもって、一連の統計的な問題解決の方法について深く知ろうとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
		B	調べたいことを決めて、資料を集めて、これまでに学習した表やグラフに整理することができる。	調べたいことを決めて、調べ方や整理の仕方を考え、わかったことを説明している。	課題意識をもって、一連の統計的な問題解決の方法について知ろうとしている。
学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば	●どんな計算になるのかな	A	分数のかけ算及びわり算の計算の意味を深く理解し、手際よく演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて順序立てて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、進んでわけを説明しようとしている。
		B	分数のかけ算及びわり算の計算の意味を理解し、演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、わけを説明しようとしている。
	●算数の自由研究	A	算数の自由研究の仕方を理解し、自らテーマを見つけて取り組み、レポートにまとめることができる。	設定したテーマに沿って考え、工夫して調べた内容や方法について、そのよさや特徴に触れながら説明している。	「もようづくり」をきっかけにして、進んで算数の自由研究をしようとしている。
		B	算数の自由研究の仕方を理解し、自らテーマを見つけて取り組むことができる。	設定したテーマに沿って考え、工夫して調べた内容や方法について説明している。	「もようづくり」をきっかけにして、算数の自由研究をしようとしている。
7 円 の 面 積		A	円の面積を求める公式を深く理解し、手際よく円の面積や円弧を含む図形の面積を求めることができる。	円の面積の見積もり方や求め方、円弧を含む図形の面積の求め方を考え、その特徴に触れながら説明している。	円の面積の見当をつけ、進んでその求め方を調べようとしている。
		B	円の面積を求める公式を理解し、円の面積や円弧を含む図形の面積を求めることができる。	円の面積の見積もり方や求め方、円弧を含む図形の面積の求め方を考えたり説明したりしている。	円の面積の求め方に関心を持ち、調べようとしている。
8 立 体 の 体 積		A	角柱や円柱の体積の求め方や公式を深く理解し、手際よく体積を求めることができる。	角柱や円柱の体積の求め方を考え、その特徴や(底面積)×(高さ)で求められる理由に触れながら説明している。	角柱や円柱の体積の求め方に関心を持ち、進んで調べようとしている。
		B	角柱や円柱の体積の求め方や公式を理解し、体積を求めることができる。	角柱や円柱の体積の求め方を考えたり説明したりしている。	角柱や円柱の体積の求め方に関心を持ち、調べようとしている。
9 比 と そ の 利 用	①比	A	比の意味を理解し2量の割合を手際よく比で表すことができる。	2量の割合を表す仕方を考え、比のよさや特徴に触れながら説明している。	2量の割合を2つの数を使って表す仕方に関心を持ち、進んで調べようとしている。
		B	比の意味を理解し2量の割合を比で表すことができる。	2量の割合を表す仕方を考えたり説明したりしている。	2量の割合を2つの数を使って表す仕方を調べようとしている。
	②等しい比	A	比の値の意味や等しい比の関係を深く理解し、手際よく比を簡単にすることができる。	比をできるだけ簡単な等しい比に直す仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	表し方の異なる比で等しい関係があることに気づき、進んで等しい比の関係を調べようとしている。
		B	比の値の意味や等しい比の関係を理解し、比を簡単にすることができる。	比をできるだけ簡単な等しい比に直す仕方を考えたり説明したりしている。	表し方の異なる比で等しい関係があることに気づき、等しい比の関係を調べようとしている。
	③比を使った問題	A	比の活用の仕方を深く理解し、手際よく比の一方の数量を求めたり、全体を決まった比に分けたりすることができる。	比の値や等しい比の関係をを使って、比の一方の数量の求め方や全体を決まった比に分ける仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	比を使って、進んで問題を解こうとしている。
		B	比の活用の仕方を理解し、比の一方の数量を求めたり、全体を決まった比に分けたりすることができる。	比の値や等しい比の関係をを使って、比の一方の数量の求め方や全体を決まった比に分ける仕方を考えたり説明したりしている。	比を使って問題を解決しようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
思 表 を 使 っ て 考 え よ う (1)	A	表を使って順序よく調べ、ち ょうどよい場合を見つける思 考法を深く理解し、手際よく 問題を解くことができる。	表を使って順序よく調べ、ち ょうどよい場合の見つけ方を 考え、その特徴に触れながら 説明している。	順序よく調べ、ちょうどよい 場合を進んで見つけようとし ている。	
		B	表を使って順序よく調べ、ち ょうどよい場合を見つける思 考法を理解し、問題を解くこ とができる。	表を使って順序よく調べ、ち ょうどよい場合の見つけ方を 考えたり説明したりしている。	順序よく調べ、ちょうどよい 場合を見つげようとしている。
10 図 形 の 拡 大 と 縮 小	①拡大図と縮図	A	拡大図と縮図の意味及び性質 を深く理解し、手際よく、対 応する線や角を見つげたりそ の大きさを比べたりすること ができる。	辺の比や角の大きさに着目し て拡大図や縮図について考察 し、その特徴に触れながら説 明している。	大きさは違うが形が同じ図形 に関心をもち、進んで調べよ うとしている。
		B	拡大図と縮図の意味及び性質 を理解し、拡大図と縮図の対 応する線や角を見つげたりそ の大きさを比べたりすること ができる。	辺の比や角の大きさ着目して 拡大図や縮図について考察し たり説明したりしている。	大きさは違うが形が同じ図形 に関心をもち、調べようとし ている。
	②拡大図と縮図の かき方	A	拡大図や縮図の作図の仕方を 深く理解し、手際よく作図で きる。	拡大図や縮図のいろいろな作 図の仕方を考え、そのよさや 特徴に触れながら説明してい る。	拡大図や縮図のかき方を進ん で考えようとしている。
		B	拡大図や縮図の作図の仕方を 理解し、作図できる。	拡大図や縮図のいろいろな作 図の仕方を考えたり説明し たりしている。	拡大図や縮図のかき方を考え ようとしている。
	③縮図の利用	A	縮図の活用を深く理解し、手 際よく実際の距離を求め ることができる。	縮図を利用して実際の直線距 離を求める仕方を考え、その よさや特徴に触れながら説明 している。	進んで縮図を学習や生活に利 用しようとしている。
		B	縮図の活用を深く理解し、手 際よく実際の距離を求め ることができる。	縮図を利用して実際の直線距 離を求める仕方を考えたり説 明したりしている。	縮図を学習や生活に利用しよ うとしている。
11 お よ そ の 形 と 大 き さ	A	身のまわりのものの概形をと らえておよその大きさを求め る仕方を深く理解し、手際よ く概形をとらえてその面積や 体積を求めることができる。	面積や体積が求められる図形 を利用して、身のまわりのも ののおよその面積や体積の求 め方を考え、そのよさや特徴 に触れながら説明している。	進んで、身のまわりのもの のおよその面積や体積を、概 形をとらえて求めようとして いる。	
		B	身のまわりのものの概形をと らえておよその大きさを求め る仕方を理解し、概形をとら えてその面積や体積を求め ることができる。	面積や体積が求められる図形 を利用して、身のまわりのも ののおよその面積や体積の求 め方を考えたり説明したりし ている。	身のまわりのものの面積や体 積を、概形をとらえて求めよ うとしている。
12 比 例 と 反 比 例	①比例	A	比例の意味や式、表、グラフ について深く理解し、比例の 関係を手際よく表にかいて調 べたり、式やグラフに表した りすることができる。	比例する2量の関係について、 式やグラフを用いて考察し、 その特徴に触れながら説明し ている。	比例する2量の関係について、 表、式、グラフを用いて詳し く調べていこうとしている。
		B	比例の意味や式、表、グラフに ついて理解し、比例の関係を表 にかいて調べたり、式やグラフ に表したりすることができる。	比例する2量の関係について、 式やグラフを用いて考察し たり説明したりしている。	比例する2量の関係について、 表、式、グラフに表そうとし ている。
	②比例を使って	A	比例の活用を深く理解し、手 際よく比例の考えを用 いてももの数を求めることが できる。	伴って変わる2量の関係に着 目し、それが比例することを もとにしてももの数の求め方 を考え、そのよさや特徴に触 れながら説明している。	進んで、比例の考え方を生活 場面に利用しようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		B 比例の活用の仕方を理解し、比例の考えを用いてももの数を求めることができる。	伴って変わる2量の関係に着目し、それが比例することをもとにしてもの数の求め方を考えたり説明したりしている。	比例の考え方を生活場面に利用しようとしている。
	③反比例	A 反比例の意味や式、表、グラフについて深く理解し、反比例の関係を手際よく表にかいて調べたり、式やグラフに表したりすることができる。	反比例する2量の関係について、式やグラフを用いて考察し、その特徴に触れながら説明している。	反比例する2量の関係について、表、式、グラフを用いて詳しく調べていこうとしている。
		B 反比例の意味や式、表、グラフについて理解し、反比例の関係を表にかいて調べたり、式やグラフに表したりすることができる。	反比例する2量の関係について、式やグラフを用いて考察したり説明したりしている。	反比例する2量の関係について、表、式、グラフに表そうとしている。
思 表 を 使 っ て 考 え よ う (2)		A 表を使って変わり方を調べてきまりを見つける思考法を深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	表を使って変わり方のきまりを見つけ、それを使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	変わり方を調べて、進んでそのきまりを使ってちょうどよい場合を見つけようとしている。
		B 表を使って変わり方を調べてきまりを見つける思考法を深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	表を使って変わり方のきまりを見つけ、それを使って考えたり説明したりしている。	変わり方を調べて、そのきまりを使ってちょうどよい場合を見つけようとしている。
学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば	●見積もりを使っ て	A 切り上げたり、切り捨てたりして見積もる仕方や計算しやすい数にして見積もる仕方を深く理解し、見積もりを使って結果を手際よく判断できる。	切り上げたり、切り捨てたりして見積もる仕方や計算しやすい数にして見積もる仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	見積もりに関心をもち、進んで見積もりを用いて判断しようとしている。
		B 切り上げたり、切り捨てたりして見積もる仕方や計算しやすい数にして見積もる仕方を深く理解し、見積もりを使って結果を判断できる。	切り上げたり、切り捨てたりして見積もる仕方や計算しやすい数にして見積もる仕方を考えたり説明したりしている。	見積もりに関心をもち、見積もりを用いて判断しようとしている。
	●算数ラボ	A 条件に合うプログラムの作り方を深く理解し、手際よく整数を見つけるプログラムをつくることができる。	倍数の性質に着目すればいろいろなプログラムがつけられることに気づき、プログラムを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	プログラムをつくることに関心をもち、いろいろ試しながら、進んで取り組もうとしている。
		B 条件に合うプログラムの作り方を理解し、整数を見つけるプログラムをつくることができる。	倍数の性質に着目すればいろいろなプログラムがつけられることに気づき、プログラムを考えている。	プログラムをつくることに関心をもち、いろいろ試しながら取り組もうとしている。
13 場 合 を 順 序 よ く 整 理 し て	①場合の数の調べ 方	A 落ちや重なりなく調べる仕方を深く理解し、手際よく図や表にかいて起こり得る場合を調べることができる。	起こり得る場合を、落ちや重なりがないように図や表に整理して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	試合の組み合わせなどに関心をもち、いろいろな場合を順序よく整理して調べようとしている。
		B 落ちや重なりなく調べる仕方を理解し、図や表にかいて起こり得る場合を調べることができる。	起こり得る場合を、落ちや重なりがないように図や表に整理して考えたり説明したりしている。	試合の組み合わせなどに関心をもち、順序よく整理して調べようとしている。
	②いろいろな場合 を考えて	A 起こり得る場合を分類・整理する仕方を深く理解し、手際よく問題を解決することができる。	図や表を使って起こりうるすべての場合を調べたり分類したりして目的にあう場合を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで起こり得る場合を整理し、目的にあうものを見つけようとしている。
		B 起こり得る場合を分類・整理する仕方を理解し、問題を解決することができる。	図や表を使って起こりうるすべての場合を調べたり分類したりして目的にあう場合を考えたり説明したりしている。	起こり得る場合を整理し、目的にあうものを見つけようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
思 図を使って考えよう	A	全体を1として、部分の割合を用いて考える思考法を深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	全体を1としたときの部分の割合に着目して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで割合を使った問題解決に取り組もうとしている。	
		全体を1として、部分の割合を用いて考える思考法を理解し、問題を解くことができる。	全体を1としたときの部分の割合に着目して考えたり説明したりしている。	割合を使った問題解決に取り組もうとしている。	
学 わくわく算数ひろば	思 すごろく	A	条件にあう場合の見つけ方を深く理解し、手際よく問題を解決することができる。	情報をもとに仮説を立て、それが正しいといえるかを論理的に考え、判断の根拠に触れながら説明している。	進んで情報を整理し、論理的に考えていこうとしている。
		B	条件にあう場合の見つけ方を理解し、問題を解決することができる。	情報をもとに仮説を立て、それが正しいといえるかを論理的に考えたり説明したりしている。	情報を整理し、論理的に考えていこうとしている。
	●みらいへのつばさ	A	文章、表、グラフの意味を深く理解し、問題を解くのに必要な情報を適切に選択して問題を解くことができる。	文章、表、グラフを関連づけて考え、その特徴に触れながら説明している。	算数で学んだことをいかして、進んで自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。
		B	文章、表、グラフの意味を理解し、問題を解くのに必要な情報を選択して問題を解くことができる。	文章、表、グラフを関連づけて考えたり説明したりしている。	算数で学んだことをいかして、自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。